

第13回 国際学生対抗バーチャルリアリティコンテスト



2005
International collegiate
Virtual Reality Contest

IVRC 2005 説明会



主催：IVRC 実行委員会
(日本バーチャルリアリティ学会 / 岐阜県 / 各務原市)

説明会の流れ

第一部

募集要項
優勝賞品
スケジュール
審査・大会説明
質疑応答

第二部

2004年大会のレポート上映



IVRCとは

International collegiate Virtual Reality Contest
第13回国際学生対抗バーチャルリアリティコンテスト

IVRC実行委員会

日本VR学会 | 岐阜県 | 各務原市

顧問: 岐阜県知事 古田 肇, 各務原市長 森 真

委員長: 東京大学 舘 暉

副委員長: 筑波大学 岩田 洋夫, (株)セガ 武田 博直

後援: 経済産業省, 文部科学省

コンテスト実行部隊
大会OB・ボランティア

参加者



IVRCの狙い

目的

企画・制作者

制作費援助

IVRC

作品

地域

企業

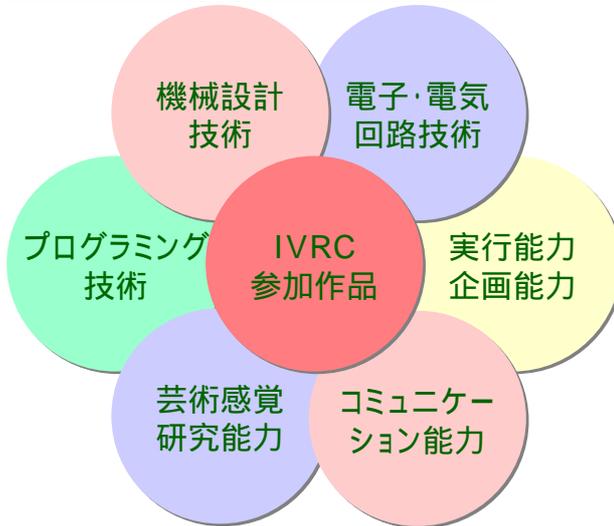
優秀な人材の育成

VRにたずさわる人々



参加者に求められること

作品制作に必要な要素



募集部門

団体部門(仮称)

New!

インタラクティブ・アート部門
(仮称; 個人参加)

▶ まず団体部門について説明



スケジュール

企画募集開始	4月25日 公式Website上
	企画書提出
企画募集締め切り	5月18日 24時締め切り
書類審査発表	5月23日 公式Website上
	プレゼンテーション準備
プレゼン審査	6月11日 東京大学(本郷)
	作品製作
東京予選大会	8月25,26日 日本科学未来館
	作品製作
岐阜本大会	10月28,29日 テクノプラザ (岐阜県各務原市)
SIGGRAPH 2006 · 8th Laval Virtual	

募集要項・1

応募条件

「バーチャルリアリティをはじめとするインタラクティブ技術」
を利用した未発表の作品で展示体験可能な作品であること

代表者

電子メール等で連絡が確実にできる **学生** であること

参加者

代表者以外には特に規定なし
人数も任意(ただし旅費等のサポートは原則として3人まで)

テーマ

特に定めない

募集要項・2

展示スペース

東京予選大会では、2x2[m]
岐阜本大会では企画内容により相談(2x2[m]以上)

通過チーム数

第一次審査 企画書審査：最大20チームの選抜

第二次審査 プレゼンテーション審査：最大10チームの選抜

第三次審査 東京予選大会：4チームの選抜

最終審査 岐阜本大会

締切り：
5月18日

応募方法

<http://ivrc.net/>

企画書を提出してください。詳しくはWebを参照。

募集要項・3

制作費援助

第二次審査を通過した企画には制作費として5～10万円を支給

輸送費援助

東京予選大会：1万円(関東圏:遠隔地は別途検討)
岐阜本大会：6万円(中部圏以外)、3万円(中部圏)

賞品

総合優勝 副賞 50万円(SIGGRAPH 2006 研修旅費として)
+ SIGGRAPH 出展投稿サポート

Laval賞 「Laval Virtual Student Competition」へのシード権
往復の飛行機,ラバルまでのTGV,期間中のホテル(約8日),
お城での懇親会など3名分

詳細は <http://ivrc.net/> を参照

賞品について・1



総合優勝 副賞50万円(SIGGRAPH2006研修旅費として)
SIGGRAPH 出展投稿サポート
& 出展が決まればさらに輸送費50万円



- 旅費が50万円に満たなかった場合、実際にかかった旅費との差額分は優勝チームのものとなります。チーム登録メンバーによるSIGGRAPH2006への旅行が一切行われない場合は副賞は無効となりますのでご注意ください。
- SIGGRAPH2006をはじめ、東京ビッグサイトで開催される産業用バーチャルリアリティ展等国内外のVRイベントへの展示をサポートします。ただしSIGGRAPHの出展には審査通過が必要です。



賞品について・2



総合優勝 副賞50万円(SIGGRAPH2006研修旅費として)
SIGGRAPH 出展投稿サポート
& 出展が決まればさらに輸送費50万円

他賞の紹介(昨年度実績)

岐阜VR大賞	副賞10万円
各務原市長賞	副賞5万円
審査員特別賞	副賞1万円

Laval Virtual Award 副賞 Laval Virtual招待
+トロフィー

各務原市民賞	副賞1万円(全来場者の投票により選出)
小中学生みらい賞	副賞1万円(見学会参加者の投票により選出)
その他企業協賛賞	フロムソフトウェア賞, 明和電機賞等



SIGGRAPH とは

SIGGRAPH
2002

- 世界最大かつ最も権威のあるCG・インタラクティブ技術の学会・祭典
- Art Gallery/Emerging Technology
- SIGGRAPH2006の開催地は米国・ボストン

世界最先端のテクノロジー/アートに
肩を並べる作品の展示

Laval Virtual とは

- 欧州最大のバーチャルリアリティイベント
- Laval Virtual Student Competition
 - IVRC Award を受賞した作品を岐阜本大会に招待
- 第8回 Laval Virtual 開催地: フランス・ラバル市

第一次審査 企画書審査(非公開Web審査)

審査員

審査はIVRC実行委員による非公開Web投票

審査のポイント

- 新規性, 実現可能性, 安全性を満たしていること
- 予算計画がよく練られていること
- 会場で使用不可な素材(水や火など)を用いない
- 公序良俗に反しないこと

注意点

- 企画書投稿にあたり1000円を徴収
- 複数企画の応募も可能



プレゼンテーション審査会

東京大学 工学部一号館 講義室



審査

各チーム90秒のプレゼンテーション
2分の質疑応答(時間厳守)
審査はIVRC審査委員による投票



プレゼンテーション審査会

審査のポイント

企画のコンセプト 新規性 技術性
芸術性 面白さ

限られた90秒間でアピール
スライドは基本コンセプト1枚+実装方法1枚(動画可)



東京予選大会 - 作品展示 -

日本科学未来館 1階の催事ゾーン(インタラクティブ東京併催)



審査

- 一般来場者による投票審査
- 審査委員会による審議

ポイント

一般の来場者が体験して面白いと感じられる作品に



岐阜本大会 - 作品展示 -

岐阜県各務原市 テクノプラザ



審査

実行委員会が任命した審査委員会による投票と審議
Laval賞は主催研究機関員に一任

ポイント

SIGGRAPHレベルの技術的もしくは芸術的新規性



インタラクティブ・アート部門(仮称)

応募資格

「バーチャルリアリティ/インタラクティブ作品」
を実現できる能力・熱意を持つ学生

主旨

個人部門のコンテスト, 机上で実現できる作品

企画募集 要項・締切

A4 2ページのPDFファイル+3分以内のビデオ
公式Website上で受付 締切: 7月25日17時

大会・賞金

書類選考通過作品のビデオを東京予選大会で上映
岐阜大会で展示(1名分の旅費)
1位・2位に賞金



説明は以上です

質疑応答

ビデオ上映

最後に

ご応募お待ちしております

詳細な情報は <http://ivrc.net/>

